

要請番号 (JL13917A01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
サモア	G182 小学校教育		個別	新規	2年	・ 2017/3 ・ 2017/4 ・ 2018/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育スポーツ文化省

2) 配属機関名 (日本語)

マタウツ・ファレラタイ小学校

3) 任地 (ウポル島ファレラタイ) JICA事務所の所在地 (アピア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

地方にある中規模公立小学校。当国の小学校は1月開始、12月終了で4学期制。8年制で5-12歳の児童が在籍する。日本同様、担任教師が全教科を指導する。同校は、児童数約250名。教師数6名。現在、5・6年生と7・8年生が複式学級のため6学級。2016年1月から米国ピースコー(女性)が英語指導を行っている。年間予算約120万円。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同国の小学校の問題点として理科・算数の基礎学力が低いことが挙げられ、教師の指導法の改善が求められている。特に理科に関しては、十分な知識や指導経験をもった教師が不足している。教育省は、2014年から指導法改善のため授業研究の実施を推進しており、各小学校に派遣されているJV(青年海外協力隊)が児童中心とする指導法の提案や現場教師への支援を行っている。同校は、まだ授業研究がほとんど行われていないため、同僚教師への支援や日本の授業方法の紹介などが求められており、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 6-8年生(日本の小学5年生-中学1年生)の理科および算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う。約20コマ/週
2. 理科および算数の効果的な指導法を教師に助言し、改善を図る。
3. 身近にある物を活用した教材・教具の開発や教師対象のワークショップを実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室(机と椅子)、職員室(ただしボランティア個人用の机はなし)

4) 配属先同僚及び活動対象者

校長(女性:40歳代)
カウンターパート2名(5・6年生担任:男性・40歳代、7・8年生担任:女性・40歳代)
他同僚3名(全て女性)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(小学校教諭)

[学歴]：(大卒) 備考：教育省による指定

[性別]：() 備考：

[経験]：() 備考：

[参考情報]：

- ・中・高教員(教科不問)免許でも可

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

活動には英語に加え、サモア語が必要になる。サモア語は赴任後、10日間程度の語学研修を行う。